

薬物耐性 - HIV 薬、パート 4



抗レトロウイルス療法または ART と呼ばれる HIV 療法は、HIV 投薬計画に従って複数の HIV 薬を服用する療法です。

体内でウイルスが増殖すると、HIV は変異したり、僅かに種類の異なる菌株を生み出します。これを突然変異と言います。HIV 薬を服用している間に生成される新しいウイルスの菌株は、HIV の薬物耐性菌株となる可能性があります。

薬物耐性ができることで、これまでに効果を発揮していた HIV 薬は、新しい HIV 薬物耐性菌株に対して作用しなくなるということです。薬物耐性により、HIV 治療が失敗する場合があります。

HIV 薬の服用を開始した後で薬物耐性が進行する場合があります。服薬アドヒアランスとは、確実に処方箋に従って HIV 薬を毎日服用することを指します。服薬アドヒアランスを守ることで薬物耐性がつくリスクを低くすることができます。



HIV の薬物耐性菌株に感染している人は、服用していない HIV 薬に対しても薬物耐性があります。これが、薬物耐性 HIV が人から人へと感染する理由です。

HIV 薬は 6 つのクラスに分類され、各クラスには多くの治療薬があります。交差耐性とは、ある HIV 薬に対して耐性をもった場合、同じクラスの別の薬にも耐性をもってしまう事を指します。このため、交差耐性をもつ人が保有する HIV 菌株は服用したことがない HIV 薬に対しても耐性をもつ場合があります。

薬物耐性検査では、どの HIV 薬が患者の HIV 菌株に対して効果がないのかを特定します。この検査は、HIV 薬の服用を開始する際に、初回の HIV 投薬計画に含める薬を決定するために実施されます。

薬物耐性検査は、治療が開始された後、HIV 投薬計画の効果が見られない場合に再度実施されます。検査結果にもとづいて、新しい HIV 投薬計画で使用する薬を選択します。HIV に感染している妊婦は必ず薬物耐性検査を受けます。



HIV/エイズに関して疑問がある場合は、必ず解決してください。公衆衛生局または医療機関に問い合わせるか、公共図書館にてお調べください。

Text is from HIV/AIDS sources from the Department of Health and Human Services and adapted by HealthReach and Healthy Roads Media. This project has been funded in whole or in part with Federal funds by the National Library of Medicine award number HHSN276201500011 awarded to the Center for Public Service Communications. Images from iStock.com.